



会報

No. 39

—58. 10. 1—

みやま文庫

◆今回の配本（昭和五十七年度分）

- 87 上州こぼれはな誌（改題）第二回配本
（予告ではうらがえ右群馬）
- 88 上州の大樹を尋ねて（改題）第三回配本
（予告では群馬の樹木誌）
- 発刊予告

商家高名録・商業高名録・合本

萩原進・近藤義雄編集

盛先生の場合、現地調査や取材のため、車で県内を走行したキロ数が一万キロ、撮影された写真がカラー、モノクロ合せて三千枚、日曜祭日を利用して十五カ月をかけております。またその間、台風の影響により樹木を再調査をされるなど、たいへん御苦労をされました。

「群馬の養蚕」を編集執筆された近藤義雄先生は続いて群馬の製糸、群馬の織物と夢をもっておられます。前橋市史執筆の間をみればその準備に張りきっております。これが実現しますと今日の群馬県発展の推進力となった産業史三部作にならうかと思えます。是非刊行出来ますよう会員の皆様御声援をお願いします。また養蚕・製糸・織物に関連する民俗関係も話題になり、検討されております。

◎予告「商家高名録・商業高名録」の発刊

文化、文政、天保といえは寛政改革も一応めどがついたとはいえ、外国船の来航もひんばんで内外ともに事件の多い時代でありましたが商人にとっては比較的気楽な旅を楽しむことが出来たようである。そこに目をつけたのがこの

◆配本のおくれ、予告題名の変更についてのおわび

執筆については公私御多忙の中をみやま文庫の為に特別先生方にお協力をいただいております。また事前調査や資料の収集に長時間を費しております。ただつて配本の号数が前後したり、当初の予告の題名もその内容に応じて変更する場合もあつて会員の皆様にはたいへん御迷惑をかけております。深くおわび申し上げます。

◆事務局だより

◎配本引き取りのおすすめ

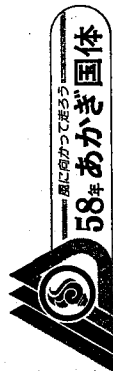
既刊文庫の引き取りについては再三本人宛通知をさし上げておりますが引き取りに来ない方がおります。ぜひお出ください。

事務局は県立図書館の四階です。

◆執筆うらばな誌

「上州の大樹を尋ねて」の執筆者である県立女子大学安

商業案内書、今風でいえば観光、物産ガイドブックの出版であった。絵入で編集した中山道、三國街道宿場案内書です。幕末期の街道をいろいろな角度から研究出来る貴重な資料で目下萩原進・近藤義雄両先生により編集・刊行が進められております。



三三七二
前橋市日吉町一丁目一四十八
群馬県立図書館内四階

みやま文庫事務局

電話前橋三局四二四二番
振替東京四一四二五九番